

平成 23 年 4 月 30 日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2011年4月30日】

団体名 特定非営利活動法人なかよし会 すきっぷ

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

障害者の地域社会参加促進事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

特別支援学校高等部を卒業したあとにも、障害種別や障害程度を問わない集団を作りたい。作業を優先とした既存の作業所の活動にはついていけない、最重度の施設では物足りない。そんな集団でも、地域社会での存在意義や、必要意義を感じられるような活動をしたい。そんな願いからこの事業を始めました。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

1. 三鷹台団地住民を対象にクロネコヤマトメール便を配達する業務。
2. 三鷹台団地住民を対象に小岩井牛乳を宅配する業務。
3. 地域農家から仕入れた野菜、小岩井牛乳、三鷹市指定ごみ袋の販売。
4. 自主製品の製作

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

メール便配達や小岩井牛乳の宅配を行うことによって、地域住民に活動を認知してもらい、野菜などの販売を通じて、地域住民の方々へ貢献できるような活動も行いたい。自主製品も個々の作業能力や特性に応じて、レザークラフトや絵画などに取り組みました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

メール便配達や、小岩井牛乳の宅配も、かなり定着してきて地域住民の方々からの理解も深まってきたと感じています。お互いに挨拶ができるようにもかなりなりました。利用者の方々も有名な企業の商品を扱うことによって、仕事意識も高まったと感じています。自主製品は、絵画は近所の郵便局や企業に飾っていただく機会も何回か設けることができました。レザークラフトの製品は、初めはストラップ作りから練習したのですが、小銭入れや定期入れ、カードケース、札入れなど、バリエーションを増やすことができました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり ・ 特になし